

1.17～3.11来たるべき災害に備える連携力

～土業の社会的役割を考える～

シンポジウム記録集



阪神高速道路（1.17震災直後）

SYMPOSIUM REPORT

- 日時** 2015年1月31日（土） 10時～16時30分
- 会場**
- 全体会 兵庫県弁護士会館講堂（神戸市中央区橘通1-4-3）
 - 第1分科会 兵庫県弁護士会館講堂（神戸市中央区橘通1-4-3）
 - 第2分科会 兵庫県弁護士会館会議室（神戸市中央区橘通1-4-3）
 - 第3分科会 兵庫県土地家屋調査士会館会議室（神戸市中央区楠町2-1-1）
 - 第4分科会 神戸市立婦人会館会議室（神戸市中央区橘通3-4-1）
 - 第5分科会 兵庫県司法書士会館地下ホール（神戸市中央区楠町2-2-3）
 - 第6分科会 兵庫県司法書士会館会議室（神戸市中央区楠町2-2-3）
- 主催** 阪神・淡路まちづくり支援機構

1. 17～3. 11 来たるべき災害に備える連携力

— 土業の社会的役割を考える —

目 次

I	ごあいさつ	1
II	全体報告	2
III	全体会報告	9
IV	分科会報告	48
V	評価会報告	166
VI	配布資料	170
VII	シンポジウムチラシ	416
VIII	阪神・淡路まちづくり支援機構とはこんな団体です	419
IX	付属研究会紹介	427

資 料

一級建築士事務所
アトリエ フォルム

書籍紹介



住まいを再生する——東北復興の政策・制度論
平山洋介・斎藤 浩 編

出版社 岩波書店
発行 2013年11月
定価 3,132円(本体価格2,900円)

復興のためとして展開される施策は、被災者を本当に助けているか。未曾有の災害は、これまでの支援制度のあり方を問いなおし、人間にとって住まいとは何か、「居住の自由」をどう考えるのか、私たちに突きつけている。多岐にわたる政策の論点を、災害復興に精通する執筆陣が丁寧に洗いだし、真の再生への道筋を描く。



「震災復興・原発震災」提言シリーズ5
士業・専門家の災害復興支援
—1・17の経験、3・11の取り組み、南海等への備え
阪神・淡路まちづくり支援機構付属研究会 編

出版社 クリエイトかもがわ
発行 2014年1月
定価 2,376円(本体価格2,200円)

被災した街の再生には、弁護士・税理士・建築士などの多様な士業・専門家が不可欠で重要な役割をもつ。1・17の経験、3・11支援の取り組みから、迫り来る東海・東南海・南海地震等の巨大地震・災害に備える！

阪神・淡路まちづくり支援機構 阪神淡路20年事業(ひょうご安全の日推進県民会議助成事業)

1. 17～3. 11 来たるべき災害に備える連携力
—士業の社会的役割を考える—
シンポジウム記録集

2015年9月発行

編集・発行 阪神・淡路まちづくり支援機構
神戸市中央区橋通1-4-3
(兵庫県弁護士会館内)
TEL:078-362-8700



奇跡の一本松 (3.11 震災直後)

SYMPOSIUM REPORT

阪神・淡路まちづくり支援機構

神戸市中央区橘通1-4-3 (兵庫県弁護士会館内)

構成団体

大阪弁護士会・兵庫県弁護士会・近畿税理士会・土地家屋調査士会近畿ブロック協議会・近畿不動産鑑定士協会連合会・
近畿司法書士会連合会・公益社団法人日本建築家協会近畿支部・近畿建築士会協議会・一般社団法人建築士事務所協会近畿ブロック協議会・
公益社団法人日本技術士会近畿本部・兵庫県社会保険労務士会・兵庫県行政書士会